

いっぽ だより

2022年度 No. 1

はじめのいっぽ

2022年4月25日

日高の山々が、十勝平野に春が来たよと呼び掛けている。野の木々は芽を吹き、畑はトラクターが忙しそうに走り回り、種まきが始まる今日この頃、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。新年度がスタートし、子どもたちは新たな気持ちで希望と不安の中、学校に通いそしてはじめのいっぽに通所しております。まだ不安そうなお子さんもおられますが、いっぽでは一人ひとりの個性を尊重し、特徴や特性に合わせたかかわりの中、基本的な生活習慣が身に着くよう「ゆっくり・じっくり・ていねいに」支援して行きます。

代表 石橋 和久



防災訓練について

新しい年度が始まり、一回目の職員定例会議で、あらかじめ作成されている「災害マニュアル」をもっと具体的に臨機応変に動ける実践的訓練を行いたいと職員から提案され、5月から実施することとなりました。常にスタッフや子どもたちは動いており、役目をいくら決めていてもその場にはないと何の役にも立ちません。全員がどの役目でもこなせるように、今後の訓練の目標とします。その際、保護者の皆様にもご協力願うこととなると思いますので、よろしくお願い致します。

5月のスケジュール

日時	行事
4月29日(金)	GWスタート
5月5日(水)	GW最終日
5月16日(月)	定例会議 (避難訓練)
5月21日(土)	定期総会・定期理事会
5月11日(水)、26日(木)	あっちこっち紙芝居
5月後半	ピクニック

小中学生編

新一年生 おめでとう！

午後のいっばの新小学1年生・新中学一年生・・・一年の始まりは誰にでもあるけれど新しい環境での始まりは緊張の連続です。そんな緊張がほぐれるいっばであればいいなあと、スタッフ一同、精一杯奮闘しております。今は、慣れることが最優先、できる事を無理に増やすのではなく、怒ったり泣いたり笑ったり自分を正直に出せる場所こそが必要だと考えています。

みんなで参加する ドッジボール

“みんなと一緒に・・・”だけが良いわけではないと思いますが、“気付けば参加し楽しんでいた”と言うのが、一番の協調性だと思います。
「私、審判だったら大丈夫かも」
「私このお友だちと審判やりたい！」
「ボク、カメラマンだったらできる」
ドッジボールを通して自分ができる事を見つけ参加する。そんな流れが出来つつあります。その流れを繰り返すことによりドッジボールとの距離がどんどん縮まり、友達同士の一体感が生まれてくるのだと思います。

いっば新聞部発足！

3月末よりパソコンを使い、スタッフの「今日のいっば」作りに興味を示していたお友だちを誘いチャレンジしたところとても素敵な文章を作成してくれました。ぜひ続けてほしいと「いっば新聞部」を発足させました。専用のデジカメ・パソコンを用意し、編集長・カメラマン・記者を日替わりで編成し発行して行こうと考えております。第一弾の月曜担当の3人は頭を寄せ合い喧々諤々・・・完成した号には創刊号とありました。軌道に乗ってきなら、今日のいっばと共にお配りできると思います。



ピザパーティと 火災訓練

4月最初の土曜日、ピザパーティーを開きました。春の陽気にいっば広場は毎年外での食事会が多くなります。火起こしを担当の子ども達を中心に、火災訓練も実施です。火の元には充分気を付けて楽しもうね！



災害時、避難先として明星小学校が指定されています。新1年生も加わったことで改めて避難ルートを徒歩で確認しました。いつもの散策とは違い、全員が自分の足で最後まで歩き切ることを目的に片道1.5kmの避難路を目指し出発！見事全員、往復目標達成でした。

避難訓練



ひつじ組 編 (未就学児)

去年の今頃は体力もそんなになく、いっばに泣きながら通っていた子どもたちも今では自分から進んで何でもこなしてしまう様になっています。仲間がいるからこそ安心したり、喧嘩したり、泣いたり、怒ったり、いろいろなやり取りができて、最後には笑ってケロッとしている。そんな積み重ねが、一年間の成長の大切な栄養だったんですね。

これからまた一年継続の子も、新しく参加する子もいっばが いつまでも心に残る思い出の場所と、大きな成長の場となるように、私たちスタッフも頑張らなくっちゃね!!



異年齢交流活動

4月がスタートし、いっばを卒業のお友だち、午前から午後の子ームに加わるお友だち、新しく入ってくるお友だち、いろいろな変化が子どもたちに起こってきます。その中でも、小学生の春休みが幼児さんと重なる時間があります。常に一緒の活動体力は当然ありませんが、チョットした触れ合いに、大きなお兄ちゃんお姉ちゃんからの刺激は最高の栄養となっているはずですよ。



ちょっと感じたこと “タタミっていいなあ”



最近、畳の良さを改めて感じています。子どもたちと遊んでいて、フローリングとは違う暖かさや、ゴロンと転がったりころんだ時のからだ全体に受ける柔らかさが、幼少期に学ぶ体の使い方(受け身)に大いに有効だと、つくづく感じます。ご家庭でもお子様と畳の上で大いにじやれ合っちはいかがでしょう。



木登りチャレンジャーたち

先月の綱渡りに続き、今月はロープ木登りです。最初、「今日やってみたいことなーに？」と質問したところ、Rちゃんが「バンジージャンプ」と答えました。さすがにそんな施設は作れません。それじゃーということで6mほどの高さまで引っ張り上げることが出来る良い木がいくつかの横にありましたので設置してみました。次々に挑戦する仲間を見て、遠巻きに見ていた子も少しづつ近寄ってきます。タイミングを見計らって声をかけると、小声で「うん」・・・一度目の緊張は何処へやら、2度目からは満面の笑みで日頃見ることのない視線で景色を楽しんでいました。一歩踏み出す勇気と達成感がいろんな場面で出るきっかけとなって欲しいなと切に願い、先月の綱渡りに引き続き、今月も挑戦者たちを掲載しました。

